

# 人権だより

No.277(2021.2)

われいがい みなし  
我以外、皆師

せいとぶ もうり もとひで  
生徒部 毛利 元英

昨年さくねんのこの時期じきは、新型コロナ感染症しんがた かんせんしょうが日本にほんにもとうとう上陸じょうりくした頃ころであったと思おもいます。その後ご3月がつには、学校がっこうは臨時休校りんじきゅうこうとなり、4月下旬がつげじゅんには、全国緊急事態宣言ぜんこくきんぎゅうじたいせんげんが出され、この原稿げんこうを書かいている今現在いまげんざい(1月22日)がつ にち11都府県とふけんで再ふたび緊急事態宣言きんぎゅうじたいせんげんが出されており、合計感染者数ごうけいかんせんしゃすう352,050人にん、死亡数しぼうすう4,872人にんまでになり、尊とうい命いのちがこの感染症かんせんしょうにより失うしなわれています。人生じんせいは、いつ何なにが起おこるかわからず、お互たがいに限かぎりある命いのちを大切たいせつにしなればならぬ気持きもちにさせられます。順調じゆんちように物事ものごとが進すすんでいる時とき、人ひとは、人生じんせいには嵐あらしの日ひもあることを忘わすれがちです。そして、突然とつぜんの暗転あんてんに遭そうぐう遇どうようして動揺どうようし、自分じぶんを見失みうしない、知らず知らずのうちに相手あいてを傷きずつけていることを忘わすれてしまいます。確実かくじつなことは、今いまのこの時ときは二度ふたどと戻もどることはないということです。

剣けんの達人たつじんとされた宮本武蔵みやもとむさしの言葉ことばに「我以外、皆師われいがい みなし」という言葉ことばがあります。自分じぶん以外いがいの人間にんげんはすべて師匠ししやうと思おもうことで、自分じぶんの未熟みじゆくさに気づきき他人たにんに尊敬そんけいの念ねんで接せつすることで数多かずおほくの学まなびを見つけれ、剣けんの頂点ちやうてんに立たっても努力どりよくし続つづけられたようです。

普段ふだん何気なにげなく接せつしている友達ともだちの良よさに気付きづけていますか。自分じぶんが上うへで相手あいてを下したの人間にんげんというよな気持きもちで人ひとと接せつしていませんか。学校がっこうには卒業そつぎやうがあります。必かなずどんなに仲なかの良よい友達ともだちとも6年生ねんせいの3月がつには、お互たがい離はなれ離はなれになります。私わたしは4月がつからこの学校がっこうで勤務きんむとなり、早はや10ヶ月こふないが過なんかいぎようとしています。校内こうないで何回なんかいも挨拶あいさつをする生徒せいと、夜遅よるおそくまで勉学べんがくに取り組とくみ、次つぎの日の部活動ひぶかつどうにも一生懸命いっしょうけんめいに取り組とくむ生徒せいと、朝あさ早くはやから遠とおい自宅じたくから通かよっている生徒せいと、数多かずおほくの生徒せいとと出で会い、生徒せいとから学まなばされる場面ばめんが数多かずおほく、多おほくの師匠ししやうと出であわせてもらっています。今一度いまいちど、自分じぶんを支ささえてくれている人ひと、叱しかってくれる人ひと、相談そうだんに乗のってくれる先輩せんぱい、何気はなしない話はなしを聞きいてくれる友人ゆうじん、自分じぶんの身みの回まわりの人ひとすべてを師匠ししやうと思おもい接せつしてみませんか。すべての人ひとを大切たいせつにする心こころが芽生めえ、限かぎられた6年間ねんかんという期間きかんで多おほくの師匠ししやうを見つけれることができるとは思おもいませんか。

## 【人権委員の声】

自分ない友達の良い部分を尊敬できるようになりたいと思いました。二度と戻らない時間を大切に、人をできるだけ傷つけないように、言動にも気を付けたいと思います。

1年2組 大下葵

このご時世だからこそ、今一度周りの人との関わり方を見直して、コロナにまどわされ続けず友達同士の意識を高めていくことが大切なんだと、改めて感じました。

2年2組 竹葉拓実

コロナがはやり出したことで人のことを悪く言う人が出てくる中、自分だけでも人との接し方を変えずに、変えたとしてもいい方向に、他の人のことをより大切に思うようにしたいです。

3年1組 浅田咲音

過ぎた時間は戻ることがないので、自分も後で後悔しないような生活を送りたいです。また、思いやりの気持ちを持って生活したいです。

3年2組 坂本理人

人間一人一人に良いところがあり、人間関係を円滑に進めるためには、その人の良いところを敬うことが大切なんだと再確認できました。

4年1組 長田海斗

私も周りの人の頑張りに驚かされることが多々あります。物事がうまくいっているときは現状に満足しがちですが、そんなときこそ友達などの良いところに目を向け、それを見習いたいと思います。

4年1組 亀井加帆

僕は今までに多くの人たちに助けてもらいました。「我以外、皆師」という言葉の通り、今後関わるとしての人たちを師匠と思ってたくさんのことを学んでいきたいです。

5年1組 岩谷優斗

## 【字を識る】 こども しゃかい みらい おとな こども みらい 子どもは社会の未来！ 大人は子どもの未来？

ねんせい びじゅつぶいん こじま いけん いっしょう だい じんけんかみしばい せいさく  
2年生の美術部員が「見島惟謙の一生」と題した人権紙芝居を制作しました。  
さくひん ほんじつ ねんせい じんけん どうわきょういくがっきゅうかつどう じんけんいいんかい  
作品は、本日の2年生の人権・同和教育学級活動で人権委員会の生徒が発表する予定です。  
せいと はっぴょう よてい こじま いけん せいしゆんじだい す げんざい せいよし  
見島惟謙が青春時代を過ごした現在の西予市の野村町にある緒方家での「出会いと学び」が、彼の人生に大きな影響をあたえたというものです。  
おがたけ だいだいのむら しょうや だいかん つと  
緒方家は、代々野村の庄屋・代官を務めていましたが、  
ちいき ひさべつ たちば お ひとびと うた ただ はんだん けんりよく  
地域で被差別の立場に置かれた人々の訴えが「正しい」と判断すると、権力に屈することなくその訴えを守り通したというのです。  
おがたけ ひとびと こじま いけん  
緒方家の人々が見島惟謙のその後の人生に与えた影響の大きさは、想像に難くはありません。  
かみしばい  
紙芝居については、  
こんごちいききょうざい かつよう かんが きたい  
今後地域教材として活用できるよう考えています。ご期待ください。

こ しゃかい き ひら みらい わたし おとな こ  
子どもは、社会を切り拓く未来そのものです。はたして、私たち大人は、子どもにとって未来像（ロールモデル）たりえているのでしょうか？